

白根児童センター 2021.9.27 (火) 10時～

参加者 7人 保育 5人

## 家庭、自分の気持ちなど

- 母親自身が笑っていないと家が暗くなる。ママが元気じゃないと円満にならない。夫に早く帰ってきてほしいのに夫も帰って来てくれないだろうし



何があればいいのか？



- コロナで人との触れ合いがなくなった。支援センターも休館になったり、やっても人に話しかけることに躊躇がある。以前はそこに行けばリフレッシュになった。
- マッサージや支援センター等、出かけた先でちょっと子どもを見てくれる人がいるといい（ベビーベッドがいろんなところにほしい）
- わたしたちの母世代はワンオペじゃなかったからわかっていない。母親なんだからと言われても一人でやるのは大変。虐待事件が起きると責められるのは母親ばかり。みんなの責任じゃないのか。



## 職 場

- 夫が育休を取ってくれた。会社の配慮はありがたかったが、行政に申請するのは、夫が仕事復帰後 1 か月以内という期間が決められていた。一人で初めての子育てが始まって、その慣れない慌ただしい期間を過ごすうち、1 か月以内の申請期間が過ぎてしまい受け入れてもらえなかった。
- 夫の育休についてだが、産前産後実家に帰った。夫の職場では、産後の数日間育休をつけてくれたが、できれば実家から自宅に帰って来てから取りたかったが、ダメだった。子育ては産後すぐだけが大変という訳じゃないから、融通を利かせてもらえたらいいと思った。
- 中小企業だと制度として育休があっても取りにくい雰囲気がある。何とか取りやすくなるものか。
- 子どもが病気をすると、父か母かどちらが休むかで揉める。母親がパートだと、当然のように母親が休むことになるのだが、周りの方にも悪い。両親に産後休暇など制度として休みやすい環境があるといい。

## 地 域

- 子どもが泣くと追い詰められた気持ちになる。今は少し放っておこうという気持ちになれているが、ちょっとでも抱っこしてくれる人がいればありがたい。
- 30 分でも 1 時間でも助かる。おばあちゃん世代を困っている母につなげる何かがあればいい。
- 近くで子ども食堂をやっている。行きたい。
- 何をしたら地域とパパがつながれるのか。パパの育児スキルを上げたい。

- 家庭科で教えてほしい。前もっての知識が欲しい。産前産後の女性の体が変わることも知らなかった。100から0くらいの変化で性格まで変わったかのように。怒りたくないのに怒ってしまう。泣きたい気持ちを分かってほしい。



## システム

- 病児保育の登録をしているが、利用に手間がかかる。医者に行って診断書もらってそれから連れていくのだが、お弁当も必要。

身内に頼らないでも産み育てられるシステムを整えてほしい。

ママが具合悪い…子どもも具合悪い…そんな時はどうしたらいいのか。

- ママが働かないと生活成り立たないのに働く環境がない。子育てにはお金がかかる
- 手当金が世帯主に振り込まれるのは困る。母親にしてほしい。働いてもパートだと大したお金にならない。それなら子どもとの時間を取りたい。
- 児童手当、3歳過ぎると減る
- 子育て世帯に、お弁当が届くシステムほしい
- 里帰り中など一時的に保育園を転園できる制度があればいい。
- 下の子を産むときは、市外から南区まで送り迎えを実家の親にしてもらった。
- システムには、政治の力が必要だと思うが、女性目線で政治が動いていない。子育てを体験していない年配者ばかり。若い人少ない。

## あって良かったこと

- 3年分のごみ袋

～その後、おむつが送られてくるシステムがいいという意見へ～

## 最後の一人一言

- 市がこの集まりを主催してくださって、ありがとうという気持ち。
- 他の方の意見をいろいろ聞いて参考になった。このような機会が定期的にほしい。
- 子育てしていて『なんで？』がいっぱいあった。話せてスッキリした。少しでも何かにつけてほしい。このような場があると嬉しい。
- 給付金の振込先は、ママにもできると良い。
- ここに来るまで、あんまり人と話してなくて、実は来るのもどうしようか…やめようか…と思っていた。来て良かった。頻繁にこんな場があると嬉しい。
- 皆さんが意見を言って、自分も言えて白熱した。良かったが、まだ足りない。またあればいいな。保育園に申し込みをしているが、内容に差がある。選べるといい。
- 久しぶりに大人と会話した感じ。南区はとにかく交通の便が悪い。車がないと何もできない。
- パパの育児参加が急務。子育ては周りの協力が必要。多くの世代が関わって多くのひとの意見を集めて楽になれる工夫が出来たらいい。そういう新潟市にしていきたい。

